萩市定期予防接種実施計画一覧(令和7年度)

実施期間 令和7年4月1日~令和8年3月31日

1. 定期予防接種A類疾病

予防接種の種類		回数・量		公費助成対象	標準的期間等	期限
四種混合	1 期	初回 追加	3 回 0.5ml 1 回 0.5ml	生後2月~90月未満	初回:生後2月~12月未満 追加:初回終了後12~18月の間隔	2 日前
五種混合	1 期	初回 追加	3 回 0.5ml 1 回 0.5ml	│ │ 生後2月~90月未満	初回:生後2月~7月未満 追加:初回終了後6~18月の間隔	2 日前
二種混合	2 期	1 🗓	0.1ml	11 歳~13 歳未満	11 歳~12 歳未満 (萩市は小 6 で勧奨)	2 日前
MR第1期		1 回	0.5ml	生後 12 月~24 月未満	※R7・8 年度 2 年間の経過措置 R6 年度の対象者で、年度内に接種 できなかった者	2 日前
MR第2期		1 回	0.5ml	就学前1年間(年長児)		3/31
MR第5期 1		1 🗇	0.5ml	昭和37年4月2日から昭和 54年4月1日までの間に生 まれた男性	※R7・8 年度 2 年間の経過措置 R6 年度までの抗体検査で抗体価が 低く、期間内に接種できなかった者	3/31
日本脳炎1期		初回 追加	2 回 0.5ml 1 回 0.5ml	生後 6 月~90 月未満	初回:3 歳~4 歳未満 追加:4 歳~5 歳未満	2 日前
日本脳炎2期		1 回	0.5ml	9 歳~13 歳未満	9 歳~10 歳未満 (萩市は小 4 を勧奨)	
※日本脳炎予防 特例イ: 平成 7 年			☑成 19 年 4 月 1	日生は、20 歳未満まで接種可	能 但し、ア、イともに 2 期は 9 歳以_	Ł
BCG		1 回	滴下	生後 12 月未満	生後 5 月~8 月未満	2 日前
B型肝炎		3 🗓	0.25ml	生後 12 月未満	生後2月~9月未満 1回目から2回目:27日間 1回目から3回目:139日間	2 日前
ヒトパピローマウイ ルス感染症		2 回 3 回	0.5ml	小 6~高 1 女子 ※R7 年度経過措置:H9.4.2 ~H21.4.1 生まれで R4 年度 ~R6 年度に1回以上接種者	中 1 女子 ※小 6~14 歳開始は 2 回接種	3/31
Hib感染症		初回 追加	3 回 0.5ml 1 回 0.5ml	生後2月~60月未満 ※開始月齢と接種月齢により 回数差有り	初回開始:生後2月~7月未満 追加:初回終了後7~13月の間隔	2 日前
小児用肺炎球菌感 染症		初回 追加	3 回 0.5ml 1 回 0.5ml	生後2月~60月未満 ※開始月齢と接種月齢により 回数差有り	初回開始:生後2月~7月未満 12月までに3回 追加:初回終了後12~15月の間隔	2 日前
水痘ワクチン		2 回	0.5ml	生後 12 月~36 月未満	1 回:生後 12 月〜15 月未満 2 回:1 回終了後 6〜12 月の間隔	2 日前
ロタワクチン 令和 2 年 10 月 1 日より開始	1価	2 回	1.5ml	出生 6 週 0 日後~24 週 0 日後までの間 令和 2 年 8 月 1 日生まれか ら	生後 2 か月に至った日から、出生 14	2 日前
	5価	3 🛭	2.0ml	出生6週0日後~32週 0日後までの間 令和2年8月1日生まれから	週 6 日までに初回接種を完了させる ことが望ましい	2 日前

2. 定期予防接種B類疾病

予防接種の種類	回数∙量		公費助成対象	期限
高齢者肺炎球菌	1 回	0.5ml	65 歳の者(実年齢) 60 歳~65 歳未満の所定の障がいを有する者	3/31
高齢者インフルエ ンザ(季節性)	1 回	0.5ml	65歳以上の者 60歳~65歳未満の所定の障がいを有する者 ※萩市の実施期間は令和7年10月1日~令和8年2月28日	2/28
新型コロナ	1 回	ワクチンの 種類によ る 0.3ml、 0.5ml、 0.6ml	65歳以上の者 60歳~65歳未満の所定の障がいを有する者 ※萩市の実施期間は令和7年10月1日~令和8年2月28日	2/28
	1 回	生ワクチン 0.5ml 皮下	ml 皮下 65 歳の者(年度年齢) 60 歳~65 歳未満の所定の障害を有する者 ※特例は令和7年4月1日~令和11年3月31日	
帯状疱疹	2 回	組換えワ クチン 0.5ml 筋肉 内		